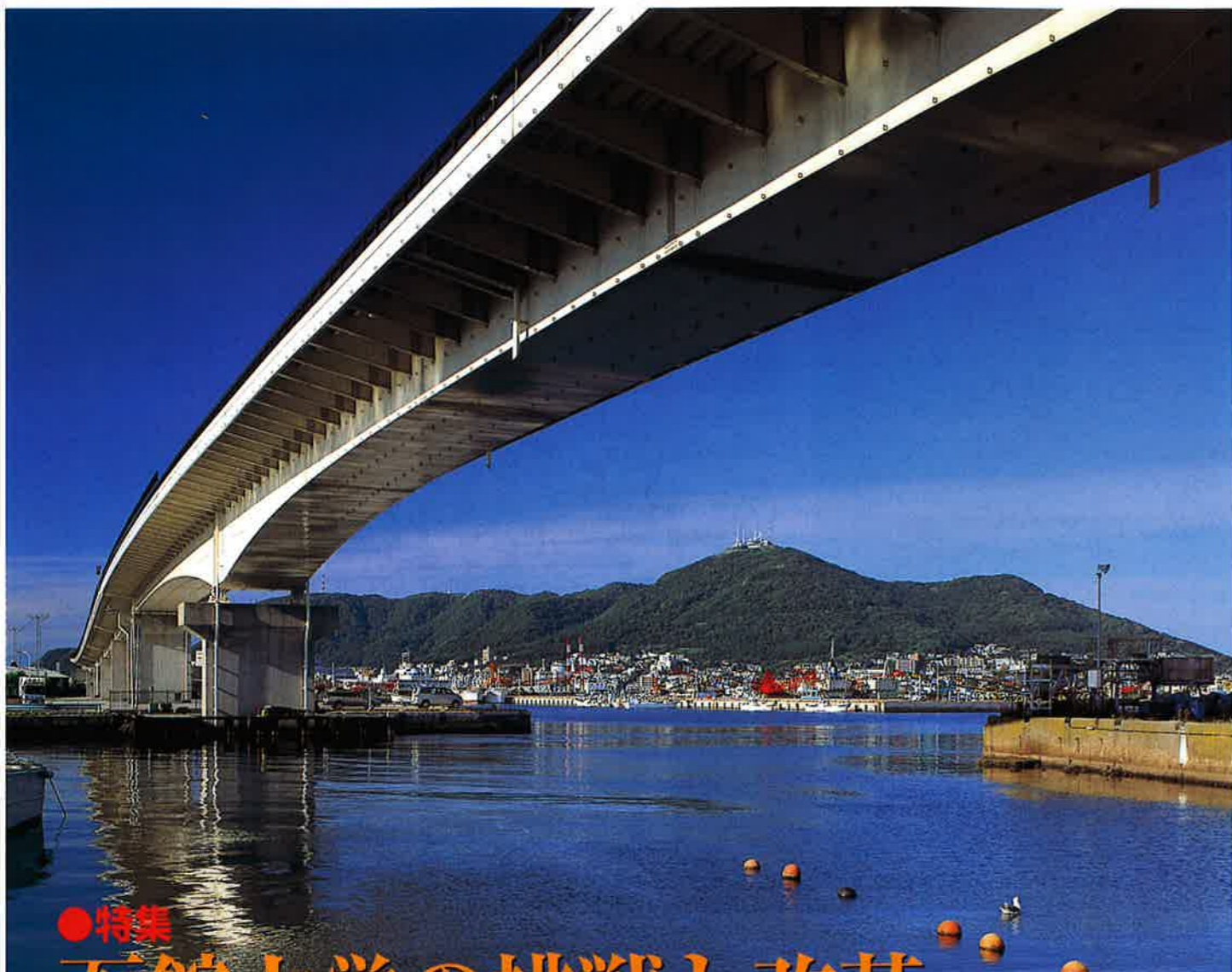


PORT SAPIE

ほろとくびえ

2001 JUL.
Vol.13

函館大学広報誌Vol.13●発行／函館大学広報誌編集事務局



●特集

函館大学の挑戦と改革

対談 「人間同士のふれあいが教育の原点」

ついにスタートした専攻塾制度

●平成13年度入学状況

今年も全国から意欲ある学生たちが入学

●FROM THE WORLD

第20回海外研修旅行 ロンドン&ウィーンの旅

函館大学



函館大学校歌

親潮速き

作詩 上田秀雄
作曲 館野信平

一、親潮速き海峡を ととろと寄する荒波も
 乗り越え行かんひたすらに 北極星を仰ぎつつ
 真理の海に酔させば 黙示ひらけて人の世の
 まことの平和あらわれん お、これぞこれ友垣を
 一つに結ぶ望みなれ 讀えんかなや我等が母校

二、徳並みも霞む大平原 鷗群れ飛ぶ北の海
 尽きせぬ富を拓きつつ 担う文化の豊けさよ
 恵み顔ちてもろ人と 手に手をとりば人の世の
 樂園ここに開けなん お、これぞこれ友垣を
 一つに結ぶ望みなれ 讀えんかなや我等が母校

三、狭霧晴れゆく蝦夷松の 林のかなた郭公鳴く
 思索の朝を踏みゆけば 心開くる思いあり
 友とし学ぶ幸ありて 誠に結ぶ学園の
 道ひとすじに進まん お、これぞこれ友垣を
 一つに結ぶ望みなれ 讀えんかなや我等が母校

12月までの主な日程

- 7月 2日 交換留学生修了式
派遣留学生許可書交付式
- 7月 9日 前期授業終了
- 7月10日 前期授業補講開始（～7/16）
- 7月17日 前期末試験開始（～7/31）
- 8月 1日 夏季休業開始（～9/23）
- 9月16日 協学会地区懇談会（函館）
- 9月18日 協学会地区懇談会（札幌・青森）
- 9月19日 協学会地区懇談会（帯広・仙台）
学園創立記念日
- 9月20日 協学会地区懇談会（東京）
- 9月21日 協学会地区懇談会（大阪）
- 9月25日 後期授業開始
- 10月 1日 就職内定公示
3年次第1回就職ガイダンス（以後毎週月曜日）
- 10月12日 大学祭（～10/15）
- 12月 1日 就職合宿セミナー 於：グリーンピア大沼（～12/2）
- 12月10日 後期授業補講開始（～12/15）
- 12月16日 冬季休業開始（～1/8）
第21回函館大学海外研修旅行
（～12/25・ロンドン/ミュンヘン）
- 12月17日 就職懇談会（札幌）
- 12月19日 就職懇談会（～12/20・東京）

函館大学
広報誌編集事務局

〒042-0955 函館市高丘町51番1号
TEL (0138) 57-1181 FAX (0138) 59-4575



「ぽるとさびえ」は、ラテン語のポルトス(港や門を意味します)とサビエンティス(知恵や英知を意味します)を参考に付けられた題名です。皆様のご支援と叱咤激励により、親しみやすさのなかにも、大学らしい英知の香を漂わせる誌面づくりを心がけてまいります。



[表紙] 巴大橋から見た函館山

特集 函館大学の挑戦と改革

—教育の原点と新たな出発点—

対談 野又学園理事長 野又 肇×函館大学学長 河村博旨
人間同士のふれあいが教育の原点
—新たに導入した独自の「専攻塾」制度がめざすものは何か— 2

ついにスタートした専攻塾制度 4

五つの専攻塾・私たちの教育方針 6

特別寄稿 「21世紀を旅する人へ」
客員教授 横山 彰 7

平成十三年度入学状況
今年も全国から意欲ある学生たちが入学 8

入学生紹介 希望を胸に函館大学へ 9

北から南から 出身校紹介 10

同窓生を訪ねて 11

人生の先輩から 講師 荻野 慶人 11

FROM THE WORLD
第20回函館大学海外研修旅行 ロンドン&ウィーンの旅 12

ようこそ留学生 14

ゼミナール紹介 15

研究室から 16

著書紹介 17

教職員プロフィール 18

函館散歩 ちょっと歩いてみませんか(五稜郭地区) 20

いい店食べ歩き

クラブclose-up ローターアクトクラブ 22

クラブ紹介 硬式野球部 少林寺拳法部 23

公開講座 24

キャンパスレポート ・山縣 優さん「女子プロレスラー」としてデビュー
・桜井セリナさん「ミスはこだて」に
・ハンドボール欧州遠征
・赤松教授、イオンド大で「名誉博士号」 26

コラム 「話題の窓」『危機管理』教授 溝田 春夫 27

エッセイ 心つれづれ 学長 河村 博旨 28

野又学園プロフィール
函館短期大学 29

特集 ● 函館大学の挑戦と改革

教育の原点と新たな出発点

函館大学は今、「ベンチャー・ユニバーシティ(挑戦する大学)」をテーマとしています。これは自己改革により、独自の大学教育の創造をめざすものです。その具体的な改革として、今年度より「専攻塾」制度をスタートさせました。「教育とは何か」を原点から問い直し、教育の新たな出発点とする——

函館大学の挑戦と改革は始まっています。



函館大学学長

河村 博旨

人間同士のふれあいが教育の原点

新たに導入した独自の「専攻塾」制度がめざすものは何か

野又学園理事長

野又 肇

対談

函館大学学長

河村 博旨

今年度からスタートした、函館大学独自の「専攻塾」制度。その発案者は、野又肇理事長本人です。野又理事長からは「専攻塾」制度の理念とめざすべき姿、河村学長からはそれを教育現場にいか反映していくかを語っていただきました。



野又学園理事長

野又 肇

教育改革への意欲が塾制度を立ち上げた

理事長 ● 私はいつも、「教育とはどうあるべきか」を考えていました。大学教育はどうあるべきかを。そんな折、たまたま山口県の萩市へ行く機会があり、松下村塾を見たのですが、幕末の時代に、こんな小さな地方都市、小さな私塾から、時代を揺るがした人材が輩出されたのか、改めて興味を持ち調べてみました（松下村塾については注釈参照）。そして、突きつめて考えていけば、教育とは教師と学生の全人格的なふれあいではないかと思つたのです。呼び方は古いですが、塾というスタイルを現代に当てはめてみたらどうなるか、これが本学の専攻塾の発想です。



学 ● 塾の制度を導入するためには、施設も増築すると言いつつ、職員指導までしてありますが、週一回九十分のゼミでは、教員もやりました。十分にその人格や専門性を、学生に伝えられないのではないかと、十分にその人格や専門性を、もつと教員と学生が密着した責任ある指導体制を作りたいという塾の考え方に賛同しました。

学生本人の資質を四年間で徹底的に伸ばす

理事長 ● 昔は、大学へ進学するのは一部のエリートでした。でも現在は、高校卒業後の進学率は六十%以上（専門学校も含め）の時代です。はっきり言えば、大学生といつても学力はものすごく差があるわけです。こうした時代の大学教育はどうあるべきかです。

挑戦しなければ何も変わらない

学 ● 指導する教員側も、自分の考え方や習慣などが学生に直接影響を与えることになるので、教員も自らを律し、自己教育しなければなりません。今まで以上に負担や役割が大きくなるし、教える側の資質も問われてきます。

松下村塾

幕末の思想家・吉田松陰は、天保元（1830）年、萩藩（現在の山口県萩市）の藩士・杉家の次男として生まれる。松下村塾は、松陰の叔父・玉木文之進が天保13（1842）年に開いた私塾で、のちに松陰が塾主を務めた。

松陰は尊皇攘夷を唱え、海外渡航を企てたが失敗し謹慎の身となるが、松陰のもとにはその教えを請おうとする多くの若者が集まった。塾には厳正な規則を定めず、松陰と門下生は互いに尊敬し、士分も平民も差別なく、魂を通じ合わせた教育が行われた。その教育は、学問をただ学問として学んだり、あるいは仕官の道として学ぶのではなく、時代につながった生きた学問を実践した。八畳と十畳半の小さな私塾から、高杉晋作、久坂玄瑞、伊藤博文、山縣有朋、木戸孝允など、幕藩体制を打ち崩し、近代日本の中枢となった逸材が育った。松陰は安政6（1859）年に江戸送りとなり、三十歳で処刑された。世にいう、安政の大獄である。

専攻塾、コースの概要

専攻塾 目標・方向性をしっかり持って、4年間で深く探求。

「専攻塾」は学生30名を定員に、3~4名の専任教員が4年間一貫して指導する体制をとります。5つの「専攻塾」は、将来の目的や希望に対し明確な指針となるよう、カリキュラムを指向性のはっきりした追求型の内容とします。また、学生一人ひとりの希望やレベルに応じて、個別にテーマを与えたりと、マンツーマンに近い少人数教育を行います。

情報・商業教職専攻塾

ビジネス・アスリート専攻塾

会計専攻塾

IT専攻塾

国際ビジネスコミュニケーション専攻塾

コース 幅広い領域を学び、4年間で自己の可能性を発見。

「コース」では、ある程度の専攻は定めていますが、各コースがクロスする学問領域を設定していますので、幅広く基礎知識を身につけることができ、また興味を持った分野は選択科目によって追求していくこともできます。さらに、企業人等特別講師による講義を、数多く選択できるようにして、自分の興味に応じて学習内容を発展させていけるのが特長です。

金融コース

企業法コース

経営コース

マスコミと出版ビジネス

国際ビジネスコース

マネジメントコース

マーケティングコース

会計コース

情報コース

五つの専攻塾の教育内容

目的

国際ビジネスコミュニケーション専攻塾
マネジメントの知識と英語力を兼ね備え、国際ビジネスで活躍できる人材の育成

会計専攻塾

国際会計を理解し、将来は税理士・会計士・国税専門官も輩出

教育の特長

英語の学修に重点を置き、英検、TOEICなどの資格に挑戦していきます。ネイティブの外国人教員による「生きた英語」指導を行います。英語力とともに商学的な知識、さらに秘書的技能を身につけ、外資系企業や貿易関係企業でも十分に対応できる能力を身につけます。海外留学を希望する学生には、チャンスが広がります。

基本的な計数感覚から始めて、経済や会計の知識を身につけていきます。メインは、簿記の検定試験に取り組みます。説明と演習を織り交ぜた小グループ、場合によっては個別指導を中心とした授業を行います。ですから、分かるまで指導します。必ず資格が取れるよう指導します。

取得目標資格

英検2級、TOEIC700点以上

簿記2級、税理士試験、国家公務員試験

卒業後の進路

外資系企業、貿易関係企業、一般企業の外国部など

一般企業、公務員、税理士、会計士など

IT専攻塾

ITを活用して、ビジネスの新たな可能性を探求し、組織を活性化していくリーダーを養成

コンピュータ使用技術を基礎から習得します。その上で、ネットワークを利用したビジネスや、ホームページの作成、CG（コンピュータ・グラフィックス）、音声情報処理などデジタル・エンターテインメントの実験を学びます。そして、学修の成果として資格や検定試験の取得をサポートします。

システム・アドミニストレーター、情報基礎試験

情報通信関連企業、一般企業など

情報・商業教職専攻塾

高校の「情報」担当教員、「商業」担当教員の養成

今年度より、従来の商業に加え、高校・情報科の教員免許状が取得できる教職課程が、文部科学省から認可されました。情報科および商業科の教員免許状取得をサポートするだけでなく、その過程では初級システム・アドミニストレーターの資格取得も目指します。

高校「商業」「情報」教員免許、初級システム・アドミニストレーター

高校情報科教員・商業科教員、公務員、一般企業など

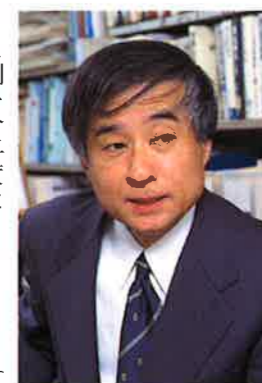
ビジネス・アスリート専攻塾

スポーツなどを通し総合的な人間性とビジネスの素養を養成

スポーツや武道を通じて、チームワーク、リーダーシップ、マナーを身につけ、ビジネスパーソンに必要な資質を高めていこうと考えています。肉体的なトレーニングだけでなく、ビジネスに関する専門も深めるユニークなカリキュラムを用意しています。「販売士」資格取得を希望する学生への支援体制も用意しています。

販売士

流通業を中心とした一般企業など



教務部長 教授 片山 郁夫

函館大学では、これまでの三コース制から、抜本的に教育方法を見直し、まったく独自の専攻塾・コース制を今年度よりスタートさせました。ここでは専攻塾について、具体的にその利点をあげたいと思います。

教員はより個性・専門性を発揮でき、学生を全面的に密着指導します

”塾体制“により四年間の一貫指導を

ついにスタートした専攻塾制度

21世紀を旅する人へ

特別寄稿



客員教授 横山 彰
(中央大学総合政策学部教授、日本経済政策学会会長)
「経済政策」担当

「お久しぶりです。去年経済政策を受講した函館大学四年・宮崎弘史郎です。先生には講義だけでなく、留学選考の英語指導までしていただきありがとうございます。先生のおかげで来月半ばよりオーストラリアのニューカッスル大学へ一年間留学できることになりました。

向こうでは自然に関する開発や、環境保全について学びたいと考えています。また、長期休暇を利用して戦争博物館へ行き、戦時の日本について調べたいと思っております。そのため、遅いような気もしますが、今中学英語から勉強しなおしています。そして、色々お世話になった先生への報告が遅くなりすいませんでした。先生には大変感謝しています。今回の留学も、先生の講義を受講しなければ無関係なものとなっていたと思います。本当にありがとうございました。六月五日に届きました。私はいくつかの質問がありました。

「メールを有り難うございます。留学も決まり、いよいよ貴君にとって本当の意味での出発点に立っているのだと思います。貴君のように、ご自分の素晴らしに気が付いて、自己実現に向けて努力し始めた若者に、何がしかのことができたという事は、教師冥利に尽きる。と、いいでしょう。環境保全を学ぶのであれば、日本の『環境白書』の英語版や、北海道庁の自然環境政策についてのドキュメントの英語版などを、ホームページを通じて問い合わせる手前、事前に幾つかの章を暗誦できるほど音読することを勧めます。事前に、ネイティブの先生に貴君が大切だろうと思う一ページを音読してもらい、テープに録音しても

らうとよいでしょう。ネイティブの先生には、河村学長からお願いの一言を頂くと、きめ細かな英語のご指導もして頂けるでしょう。ご自分の言いたいことをもって留学なさり、自分の力をじっくり育てるよう、ご努力下さい。貴君のますますのご発展を心より期待いたしております。」

自分自身の魅力、自分の家族の魅力、自分のゼミやクラブやサークルの魅力、自分の大学の魅力は何でしょうか。考えてみてください。さらに、そうした変化をもたらすために、皆さん一人一人がどう振る舞えばよいのでしょうか。考えてみてください。

五つの専攻塾・私たちの教育方針

国際ビジネスコミュニケーション専攻塾

英語科なみのカリキュラムで英語を徹底教育します

- 教授 高月 晋(国際貿易論他)
- 専任講師 ブライアン・ダッフ(英語 英会話)
- 専任講師 スコット・ハーディ(英語 英会話)

会計専攻塾

簿記検定二級の全員合格を目指す 教員も学生とともに挑戦します

- 教授 新谷 典彦(簿記原理他)
- 助教授 今井 敏博(会計学総論他)
- 助教授 西村 淳(地域問題論他)

IT専攻塾

各自ノートパソコンを使って実践的に学習

- 教授 若松 裕之(管理会計論他)
- 助教授 津金 孝行(情報科概論他)
- 専任講師 田中 浩司(日本経済史他)

情報・商業教職専攻塾

教員免許取得までをきめ細かく一貫指導します

- 教授 鈴木 正義(教育原理他)
- 専任講師 佐藤 義博(論理学、哲学他)
- 専任講師 会沢 信彦(心理学、教育心理学他)

ビジネス・アスリート専攻塾

スポーツマンの資質を生かすユニークな学習プログラム

- 助教授 三浦 俊和(体育他)
- 助教授 田中 弘樹(英語他)
- 助教授 寺田 隆至(産業構造論他)
- 専任講師 日野 隆生(商学総論他)

この塾は、外国語学部の英語科に匹敵するカリキュラムで、英語を徹底的に教育する少数精鋭塾です。さらに商学の基礎知識を養い、二十一世紀の国際社会の中で活躍できる人材の養成を目指しています。アメリカ人、オーストラリア人の生きた英語指導の他に、英検対策講座、TOEIC講座などターゲットを絞り、各種試験の対策も講じ、就職に有利となるよう指導をします。従来の民間会社一般事務、営業に加え、それらの外国部や外資系企業で通用する能力を養うよう指導します。TOEIC七三五点を取り、全日空の国際線のスチュワーデスになった卒業生もいます。その分野へのアウトレットも積極的に指導します。また、姉妹校への海外留学の推薦も積極的にを行います。

会計専攻塾は、簿記の基礎、つまり日本商工会議所主催の検定試験二級の全員合格を目指す、そのための学習指導をメインとしながら、大学生としての基礎的な経済知識の習得と、基礎学力の確立につとめるべく指導体制を確立しようとしています。

私たちは、IT技術に精通し、時代の変化を自ら捉えることを目標としています。今年度は、三十八名の学生を迎え、コンピュータ、経営表現力を中心に基礎的な学習に取り組まれました。

情報・商業教職専攻塾は、大きな可能性に満ちた情報科教員、そして商学部の伝統を受け継ぐ商業科教員の養成を目的として開設されました。

ビジネス・アスリート専攻塾は、スポーツや武道に親しんできた学生諸君の資質や経験を生かした独自の学習プログラムを通じて、従来のない総合的な能力を持ったビジネスパーソンを育成することを目指しています。

今年も全国から意欲ある学生たちが入学 函館大学に新しい風を吹き込む

今年も全国から向学心を持った入学生を迎え、函館大学の平成十三年度がスタートしました。最近の入学生に見られる傾向と、さらに来年度に向けての入試制度の改善点、さらには今後の入試活動の方針等を、入試部長・松 喜美夫助教にうかがいました。

目的意識をしっかりと持ち 多様性のある学生に期待する



入試部長
助教・松 喜美夫

ここ数年で目立ってきたことなのですが、商業系高校からの入学生の増加傾向が続いています。これは、商業系高校出身者が専門的な勉強をしたいという目的意識を持って入学してきていることの結果だと感じますし、高校の進路指導教諭も生徒一人ひとりの希望を把握し、その上で本学を勧めてくれているものと考えます。今年度よりスタートした専攻整・コース制度の選択状況を見ても、「二芸

専攻整」情報・商業教職専攻整」を選択した学生が多く、これも資格取得という目的意識が強いことを表しています。入試部としては、今後とも高等学校との連絡をさらに密にし、信頼関係

意欲ある者に門戸を開く 独自の入試制度を制定

入試制度に関して言えば、昨年から実施したAO入試による入学生を初めて迎えました。AO入試は複数回の面談を重ねて、大学と学生の双方が理解を深める事が目的です。これによって、学生が入学後に認識不足から生じる不満が減り、満足度の高い学生生活をおくってくれるものと期待します。来年度入試では、いくつかの変更・改善点があります。まず、四年間の学費を免除する「特別奨

学生入試」を新設し、しかも十名の枠を設けました。学業優秀ながらも、経済的理由で進学を断念せざるを得ない学生に大学進学の門戸を開き、学業を続けてもらうことを目的としています。また、従来の「自己アピール入試」を

「自己推薦入試」に改めました。「自己推薦入試」とは、偏差値による足切りやアピール書の提出を廃し、面接の場で自己アピールをしてもらうものです。この狙いは、本学をよく調べ、その上で本学で学びたいという意欲的な学生に入

学してもらうことにあります。このように本学は独自の入試制度を設け、向学意欲のある者に広く学業の機会を与えます。そして、偏差値では計れない人間の魅力のある人材をより多く社会へ輩出した



入学生紹介 希望を胸に函館大学へ

自己責任において学び
将来の方向を見つけない



橋詰 章弘くん
(北海道・網走高校出身)

「函館大学に入学を決めたのは、高校の先生から「函館大学は就職に強い」と勧められたからです。それから、様々な企業の方々が講師となっていることも、他の大学と違うなと感じました。入学して間もなく、選択科目の履修登録をして、大学では自己責任で学んでいかないと、と思いました。

また、自分も興味を持った分野を、どんどん勉強していけるので楽しみでもありません。大学の四年

自ら積極的に行動し、
たくさんの人とふれあいたい



大堀 亮くん
(東京都・目黒学院高校出身)

「高校卒業を機会に自立心を持って生活しよう」と考え、東京から離れた函館大学に入学しました。函館大学は、高校の担任の先生からの推薦もあったし、函館という街にも魅力を感じたので入学を決めました。大学在学中にコンピュータもいろいろ勉強して、いろいろ

ろ活用できるようにしたいと思っています。大学では、たくさんの人とふれあいをもちたいです。

高月教授編纂の英和用法辞典完成! 函大出版会より発刊される



本学教授である高月晋先生が、独力で編纂した辞典『(上級)英和語彙・熟語・語法・用法辞典』がこのほど完成し、函館大学出版会より発刊されました。本書は、高月先生がこれまで英語に携わってきた、貿易会社での実務や、教鞭生活(高校・大学)、そして現在も続けている法廷通訳といったすべての経験を注ぎ込んだ、集大成とも言える辞書です。総ページ数約千二百ページにも及び、巻末には「英検合格への道」も収められています。特筆すべきは、熟語の同意語への置換えの他、英語教室ではさながら授業の展開と同じように英語用法講座が重点必要文法項目別に掲載されています。高月先生は「高度なレベルで教えるべき英語表現は、すべて網羅していると言ってもよいでしょう。より高度な英語の学習はもとより、英検や通訳試験など各種試験の参考書としても活用できます。本書が、英語を学ぶ皆さんの一助になれば幸いです」と、労作の完成を喜んでいました。

仙台商業高等学校



小野田 智くん(四年)

先生方(特に千葉先生、三宅先生)、本当にありがとうございました。

百余年の歴史を誇る
東北で最初の商業高校

私の母校、仙台商業高等学校は、東北地方では最も早く創立した伝統を持つ商業校です。また校風としては「文武両道」であると思います。まず「文」である学習面ですが毎年、簿記、商業経済といった各種検定試験に多くの合格者を輩出していることから、生徒、教師が力を注いでいることがわかると思います。次に「武」にあたるスポーツ面ですが、様々な運動部が各種大会で輝かしい功績を残しています。一例としては、私の所属していたバレーボール部を取り上げてみても、過日行われた春の高校バレー宮城県大会において決勝進出を果たしたという事からも「文武両道」が伝わると思います。

卒業生として、後輩たちには商業教育に対する経済社会への期待がいっそう大きくなっている現在なので、「文武両道」の精神の下で新たな伝統を創造してほしいと思います。最後になりましたが、お世話になりました。



仙台商業高等学校
仙台市泉区七北田字古内75
創立：明治29年

星翔高等学校



曾川 太志くん(三年)

私の母校は、工業高校が前身の学校で「電子科」「機械科」などの他に、「普通科」「国際科」とたくさんの学科があり、私は「普通科」でした。先生方はとても楽しい先生ばかりで、とても有意義な高校生活をおくることができました。特に、二年間を通して担任だった阪本先生には大変お世話になりました。函館大学に入学できたのも、阪本先生のおかげです。

高校生活で思い出深いのは、体育祭です。私の高校では昔からの伝統として、全校生徒で行う「エッサッサー」というマサムネゲームがあり、みんなと声と動きを合わせるのに何時間も練習したのをよく憶えています。今思えば、あのマサムネゲームによって、協調性や忍耐力を養うことができたように思えます。



学校法人中山浪工学園 星翔高等学校
大阪府摂津市三島3丁目5番36号
創立：昭和13年

伝統ある「工業科」と「普通科」新たに「国際科」を持つ総合学園
昭和十三年設立の浪速学園浪速工業学校を前身に、平成七年「星翔高等学校」に改称。技術革新・情報化社会に対応した技術者養成をめざす工業科(機械科、電子機械科、電子科、電気科)と、国際化社会にふさわしい人材養成をめざす国際科、普通科を有する総合学園です。指導方針は、自立性・自主性の尊重、社会生活のルール厳守、挨拶と正しい言葉遣いを重んじています。

同窓生を訪ねて

函館JIC理事長としても活躍
人脈、たくさんの人との出会いが財産

代表取締役社長 古伏 隆二

株式会社 古清商店
古伏 隆二(十七回生・昭和六十年卒)



昭和十四年創業、六十余年の歴史を誇る株式会社(古清商店)の、四代目社長が古伏 隆二(ごぶし わき) 隆二さんです。

函大時代の思い出を聞くと、「正直、勉強した記憶はあまりないんです。学生時代から家業を手伝っていたので、毎朝四時に起きてましたから。授業は、ほとんど意識の外でした」と笑います。「でも高校時代からやっていたハンドボールで、多くのことを学びました。団体競技は、個人個人の適性を見極め、それをうまく機能させることが大事。会社経営も同じ」と言います。



▲社長業もすっきり板についた



▲JIC代表としてハリファックス市を訪問(左端)



古清商店 本社

三十二歳で社長就任と若かったようですが、これは父親である二代目社長が隆二さんが高校三年の時に急逝。その後社長に就任した母親が、隆二さんへの事業継承のタイミングを待っていたからでしょう。社業も順調な推移を続けている中、隆二さんは函館青年会議所(JIC)の活動を始めます。そして、国内で四番目に歴史のある函館JICが設立五十周年を迎えた昨年は、第五十代目の理事長としての重責を果たしました。「父親もJIC理事長だったし、野又学園の野又理事長もJIC理事長を歴任しました。なにかいろんな縁を感じます。やはり人脈、たくさんの人との出会いが財産になります。」

「型にはまった人間より、型破りなところのある人間の方が魅力的」と、型破りなところのある隆二さんは言います。



人生の先輩から

渡る世間は……



講師 荻野 慶人
元読売テレビ放送(株)取締役編成局長
(テレビドラマ制作論) 担当

ガタガタガタッと激しい衝撃。ベッドで私は二、三度跳ね上がったように思う。六年前(一九九五年)の一月十七日早晩、兵庫県南部を奇襲した大地震は、西宮市のマンションで一人眠る私をも容赦しなかった。読売テレビは大阪にあり、私は単身赴任していた。

玄関のブザーが鳴りドアが叩かれた。隣の新婚夫婦は私の顔を見ると「よかったー何でも！お手伝いします」と言う。今風に髪を染め昼間から手をつなぐ若いカップルに好感を持ってなかつた私は、もう一度ガーンと眼を醒ました。恐怖に怯えながら二人は「隣の小父さん、大丈夫かな」「声をかけてあげよう」と囁いていたのか。私は禿頭の寂しい独居老人だったのだ。転倒した書棚や散乱した家財に呆然と自分のことだけで一杯、隣近所は念頭になかった私

が恥ずかしい。大阪、神戸、宝塚、京都をつなぐ阪急電車は、一昨年の二月から全席を優先座席とした。震災後、大きなリュックを背負った乗客が降り合うのを見て、起業者は自信を得たと聞く。この記事を読んで「シルバースーツに我先に坐ろうかい」を、盛岡市のサラリーマングループが発足させた。真つ先に席を確保し、高齢者を見つけるとさっと譲るのだ。

私は想い出す。通勤ラッシュの足を潜り抜け早く着席する同じ小学生を、少なくとも三度は見た。「親の顔が見たい」と不愉快に思ったのは、ひよつとすると誤解だったか。満員が邪魔して見届けてはいないから、少年はお年寄りや足の不自由な人に代わって陣取り合戦を愉しんでいたのかも知れない。殺伐な世相で正義漢も黙る今日だが、「渡る世間は鬼ではない」と思うのなら「ゴリ」「人を見たら泥棒と思え」ならストップ。一皮むけば人間はみんな似ている。怖い顔で向かえば相手も怖い顔になるのは鏡と同じ。「疑心暗鬼」が地震より怖い。

ロンドン&ウィーンの旅

昨年夏のアメリカ・ラスベガスとロサンゼルスとの研修旅行に続いて、十二月十一日～二十日の十日間の日程で「第二十回函館大学海外研修旅行」が行われました。今回はロンドン&ウィーンと、ヨーロッパへの旅行でした。

重厚な伝統と文化にふれた旅 心に残してほしい”本物の芸術“



団長 教授・宮崎 正孝

今回で二十回目となった本学の海外研修旅行は、イギリス・ロンドンとオーストリア・ウィーンを巡ってきた。ロンドンでは丸三日間、ウィーンでは丸二日間の行動時間があり、学生たちも余裕をもった行動ができたのではないかと感じる。どちらの都市も、ヨーロッパで栄華を極めた歴史のある都市である。木文化の日本と違い、重厚な”石の文化“であるヨーロッパの伝統が、現代に息づいていることを肌で感じたことは、貴重な経験となったと思う。

特にロンドンは、産業革命が起こった土地であり、いわば現代の我々が生活している資本主義経済の発祥地である。今回の旅行でも、ロンドンのビジネスマン（ウーマン）たちが颯爽と歩く姿に経済の好況さを感じたし、学生たちもそうした姿に大きな刺激を受けたはずである。

ウィーンは「音楽の都」と言われるように、文化の香り高い街であった。街のあちこちで見られるモニュメントや、オペラを鑑賞した学生もいたようで、本場の芸術を見ることは心の財産になると思う。私も、もう少し音楽の教養があればと悔やんだ次第である。また、ウィーンからハンガリー・ブダペストへも足を延ばしました。ブダペストでは、まだ共産主義経済の名残を、学生たちは感じました。どちらも英語の通じる国ということで、学生たちも旅行中は英語を使うよう努力していたようだ。この旅行が、ただ思い出として残るのではなく、今後様々な機会でも海外へ行く端緒となることを願っている。

海外研修に参加して

◆満喫できた海外研修

庄子 隆亮（三年・北海道名寄農業高校出身）

今回の海外研修旅行で感じたことは、日本と違う風習や文化に出会ったことです。また、見る物食べる物が違うことにも興味を持ちました。ロンドンの中心部を流れるテムズ川を挟んで見られる、時計塔ビッグベン（国会議事堂）、最古のウエストミンスター寺院、ロンドン塔などは、目を見張るばかりでした。



ウィーンでは、ベルヴェデーレ宮殿の庭園の美しさ、その庭園に置かれた複合獣のフイックスが印象に残りました。すべてに圧倒された体験は、快感となり、研修旅行を満喫することができました。ただ、一番苦労したのは、その国の言葉でした。今度行くときは、その国を理解するためにも、その国の言葉を勉強して訪ねたいと思います。

◆ストリート・ミュージシャンに感動

森 義崇（四年・秋田県大曲高校出身）

私にとってこの初めての海外研修は、とても楽しく、また様々なことを学ぶことができました。何もかもが初めての体験は、まるで映画のような未知との遭遇そのものでした。



さらに、街と人、新旧それぞれが自分を主張しているロンドンの街がとても刺激的に感じました。しかし、目と耳が慣れ、戸惑いがなくなったのか、言葉が自然と飛び出し、街の人と話をしている自分に驚きました。

ロンドンのマダム・タッソー館（蠟人形館）でのビートルズとの対面、音楽の都ウィーンへの思いを強くしました。好きな音楽への旅は、音楽家たちの足跡を辿るのが一番と楽しみにしていました。ウィーンはすべてが音楽。路上でのサクソ、フルートなどの演奏も素晴らしいかったです。

◆フレンドリーな温かさに安堵

安杖 竜馬（四年・愛知県岡崎城西高校出身）

ロンドン・ウィーンへの海外研修は、私を驚異の旅へ案内してくれました。ヒースロー空港を眼下に見下ろすロンドンの街、広がる街並みに身を乗り出すほどに感動しました。建築物の美しさに驚き、城のような建物に魅せられました。ビッグベン、ウエストミンスター寺院、バッキンガム宮殿、テムズ川に架かるタワーブリッジ、そしてロンドン塔など、素晴らしい景色は限りなくありました。



またウィーンでは、世紀末建築と呼ばれる魅力ある建築群、建築家たちの挑戦と冒険の跡を建築ウォッチングすることができました。

しかし、一番印象に残ったことは、歴史ある街の中で人の温かさに触れたことでした。どの店でもみんながフレンドリーに接してくれ、異邦人であることを忘れた楽しい旅でした。

◆肌で異文化を感じました

珍田 敬輝（四年・北海道室蘭東高校）

ロンドン・ウィーンへの海外研修の案内が出され、その時は「行けたらいいなあ」ぐらいの気持ちで眺めていました。

何気なく両親に海外研修のことを話したところ、二つ返事で賛成してくれました。



「これからは外国のことをもっと知らなくては」と戸惑う自分に楳を飛ばしてくれ、海外への夢をかなえさせてくれました。ありがたい気持ちでいっぱいになって、ロンドン・ウィーンへと飛び立ちました。見る物すべてが目新しく、文化に圧倒されました。古き歴史の中にビートルズを代表とする若者文化が花開き、世界のファッションをリードするロンドン。古典からモダンまで芸術の宝庫を堪能できたウィーンと、有意義な研修旅行でした。自分の未熟さを思わぬ体験でカバーできた旅でした。



ウィーン/美術史博物館



ウィーン/シェーンブルン宮殿



ブダペスト/マチャーシヨ教会



副団長 教授・高橋 真



ブダペスト/漁夫の砦



ロンドン/ウィンザー城



ウィーン/ベルヴェデーレ宮殿



ロンドン/ビッグベン



ロンドン/マダム・タッソーの蠟人形館

旅程表	
1日目	函館空港→成田空港……………成田泊
2日目	成田空港→ロンドン……………ロンドン泊
3日目	ロンドン市内観光……………ロンドン泊 (ビッグベン、バッキンガム宮殿、ピカデリーサーブスなど)
4日目	ロンドン観光(自由行動)……………ロンドン泊
5日目	ロンドン観光(自由行動)……………ロンドン泊
6日目	ロンドン→ウィーン……………ウィーン泊 ウィーン市内観光(オペラ座、ステファン寺院など)
7日目	ウィーン観光(自由行動)……………ウィーン泊
8日目	ウィーン観光(自由行動)……………ウィーン泊
9日目	ウィーン→ロンドン→帰路……………機内泊
10日目	成田空港着→羽田空港→函館空港……………

ティオ・ヒョン・フン
Teo Heong Hoon
ハワイ・パシフィック大学より留学

私はシンガポール人ですが、ハワイ・パシフィック大学で勉強しています。大学では観光を専攻していて、日本語も勉強しています。ハワイではホテルでアルバイトをしています。日本語はよく使われています。私は将来、旅行会社で仕事がしたいと思っていますので、日本語の勉強は欠かせません。それで、函館大学に留学できるこのチャンスを生かそうと思っていました。

シンガポールでは、中国語と英語を使っているのですが、漢字の意味が分かるのですが、読み方が難しいですね。読み方が二つあるし（音訓読み？）、熟語によって読み方が変わってくるのが難しいです。話すことは、ある程度理解できるので、今年の一月に函館へ来

ハワイでは観光を専攻 だから日本語の勉強のために来ました

て、六月までと留学期間は短いですが、限られた時間を有意義に過ごしたいと思います。函館大学はスポーツが盛んだな、という印象です。みんな明るくて元気がありますね。今回函館に来て、初めてスキーとスノーボードをやりました。楽しかったです。半年間だけど、一生思い出に残る半年間になると思います。



会計学ゼミナール

決算書類の作り方・見方がテーマ ゼミ生は毎年簿記検定を受験

教授 新谷 典彦



決算書類の作り方・見方を理解するためには、やはり簿記が基本になります。そのため新谷ゼミでは、毎年ゼミ生に簿記検定を受けさせます。二級を取得したら翌年は一級と、レベルアップし、「過去には在学中に税理士試験に挑戦した学生もいる」そうです。現在のゼミ生の中でも、簿記一級と税理士に挑戦する学生がいます。



それは年齢に関係なく、一生そうした姿勢を持つてほしい。ゼミ中は、無駄話が多いに説教じみた話が長くなることが多いですね」と新谷先生。学生も、「話がいつも横道にそれるけど、意外と後で効いてくる話なんです」と笑います。新谷ゼミの恒例行事は、初夏の函館山登山。「頂上で飲むビールは最高」だとか。そして下山後はコンパへと移ります。「コンパの収支決算書を学生に作らせます」とのこと、これこそ実践的学習でしょう。「会計というものを、身近なところから学ぶことが大事」というのが、新谷先生の教育方針のようです。



公表財務諸表のめざしているもの、およびめざすべきものは何かを課題に、簿記・会計の基礎と決算書類の作り方・見方を理解し、さらにその体系化についての諸問題を検討しています。

経済史ゼミナール

近代資本主義 現代社会の紋

ヨーロッパを中心にした近世の成立過程を学び、現代がどのように作られたかを石井ゼミのテーマです。中心は、産業革命が発端です。中心となりますが、中世社会から現代までを、体で理解していく。そうであるゼミの運営方法は、先ずレジュメを作り、それを各自として学生から問題点をそれをみんなで話し合っ「資料中心の研究になるの



資本主義社会の形成過程を発生・成長・確立過程を、史的発展過程の中でとらえ、基礎構造を究明していく。

天津からようこそ

中国・天津市の南開大学代表団が来校

四月二十六日、中国・天津市の南開大学代表団が函館大学を訪れました。南開大学は、中国の故・周恩来首相の母校でもある名門校です。今回の来校の目的は、函大の視察とともに、両校の姉妹校締結の具体的な内容を協議するため。南開大学の代表団は、王副校長、谷雲国際学術交流所長、楊棟梁日本研究センター所長、王健宣外国語学院長。函大側は河村学長、高橋真交際交流委員長（教授）らが出迎え、学内を案内いたしました。

南開大学は、日本の大学では三十校ほどと交流していますが、北海道の大学では函大が第一号となります。また、函大では現在、アメリカ、オーストラリア、イギリスの三カ国・四校と姉妹校提携を結んでいます。南開大学との提携が実現すればアジアの大学では初めての姉妹校となります。

また、カナダ・モホーク大学とも姉妹校提携の準備が進んでいて「今年は2校を姉妹校に加える」（河村学長）ことになりそうです。



函館大学の海外姉妹校

- ハワイ・パシフィック大学（アメリカ）姉妹校提携／1983年
- パララット大学（オーストラリア）姉妹校提携／1996年
- ニューカッスル大学（オーストラリア）姉妹校提携／1997年
- パース・スパ大学（イギリス）姉妹校提携／2001年



『クラス会議で子どもが変わる』

ジョン・ネルソン、リン・ロット、H・ステファン・グレン著

訳者

専任講師 会沢 信彦

2000年10月6日発行 コスモス・ライブラリー刊



心理学、教育心理学、教育相談などを担当する会沢先生は、以前からアドラー心理学を研究テーマの一つにしています。その会沢先生が訳したこの本は、アドラー心理学に基づいたクラス運営の実例をまとめたものです。

この本を訳すきっかけとなったのは、会沢先生の筑波大学時代の先輩で、現在は千葉大学教育学部助教授・諸富祥彦氏の紹介だったそうです。この本は、アメリカではシリーズ刊行されている、十冊で計百万部が売れている本だそうです。

アドラー心理学の基本は、教える側と教わる側が上下関係ではなく、互いに尊敬しあう関係だということです。もう一つは「コンプリメント、お互いのいいところを指摘し、伸ばしていく」ながら、自分たちで問題を解決していくという考え方で、ですから、クラスの子が何か問題を

『マーケティング・リテラシー』

著者（共著）

専任講師 日野 隆生

2000年11月15日発行 税務経理協会刊



「学生に分かりやすいテキストを作ろう」という発想から生まれた本書は、日野先生の他に、日本商業学会会員で以前から親交のあった三人の大学助教授が分担執筆しました。

日野先生の分担は、第一章「マーケティングとは何か」、第二章「マーケティング研究の方法」、第十章の「マーケティングと商学」で、いずれもマーケティングの基本的な部分を説明したもので、「それゆえに分かりやすく書くのに苦労した」とうです。

日野先生は、一年生の必修科目で「商学総論」を担当。この科目が、いわば商学部としての勉強の基礎となるわけですが、「この科目を教えることで、自分自身の再勉強になったし、本書も講義ノートをベースに執筆しました」。実際に、昨年の後期からテキストとして使用して

人間が物体を計るとき、何かの物差しを当てて計りますよね。ところが、哲学の認識論の考え方は、ものを計ること自体、すでにある主観を持って計っているんじゃないか、という考え方なんですね。

会計では、実際のお金であればそのものずばり計ることはできるのですが、ところが利益となると実態のないもので、利益を計る場合、ある主観的な考え方があって、その考え方に基けば利益はこうなる、つまり客観的な尺度ではなく、主観的な理論によって計っているのではないかと、ということをお願いしたいわけです。

会計は、すべて数字で表すわけだから非常に客観的と思われるかも知れませんが、その数字もある理論に基づいて表しているわけで、自分がどの理論に基づくかは主観的であり、理論が違えば結果が違ってくるのも当然です。つまり、自分では客観的と思っても、違う理論を持つ人から見れば主観的だったことになるわけ

周りからは、なんで無理矢理分かりつらくこねくり回すんだ、と言われますが、私の興味が哲学の認識論にあるんです。極端なことを言えば、今主流になっている理論も、たまたま今賛同者が多いだけで、絶対的客観的なものはないんだ、という考え方です。

会計学上には、様々な学説・論点があるんです。その違いはどこから生じているのか、論争が起きている原点はどこにあるのかを私なりに整理してみたのが、この論文です。

それぞれの学説はそれぞれ発想の根拠が違うのだから、一致するはずがないんです。それが最初に述べた認識論であり、その哲学・考え方に私は賛同しているんです。

研究室から

論文名
会計の対象についての一考察

会計学の論争が起きている原点は何か認識論的に考察してみました



助教 今井 敏博

論文名
王建「宮詞」小攷
—その諷諭性をめぐって—

諷諭詩として読むよりは
宮中の様子を知る資料として読む

ここに取り上げた王建は、唐の中期の詩人です。その王建が、絶句ばかり百首を集めた「宮詞」という作品があるんです。

「宮詞」というのは、宮廷内の様子や出来事を詞にしたためたもので、当時の知識層から都の市民まで、かなり広く読まれた作品です。今で言う皇室ニュースみたいなもので、庶民にとっては宮廷内



助教 坂野 学

の様子を知る貴重な情報だったんですね。その宮廷内の様子を、諷諭つまり諷刺的に描いている、というのが今までの多くの人の解釈の仕方だったんです。

それで、呉企明さんという人が、王建宮詞を丁寧に解説した本があって、その語句解説に基づいて考えていけば、決して諷諭・諷刺精神で書いたのではなく、好奇心からしたためていったと解釈した方がよいのではないか、というのが私の結論です。

諷諭性があったかかったか、それは解釈の問題なのでたいへん難しい。また、どういう立場をとるかで解釈も違ってくるわけですから。その後に出てくる、白居易らの「楽府詞」は、明らかに政治批判、権力批判ですが、王建には権力批判という発想はなかったと思いますね。

ただ、唐の時代は宮中内で何が行われているかは、絶対に外部に漏らさないようになっていましたから、当時の宮中内を記録した資料としては非常に価値あるものであることには変わりはありません。

そして王建の「宮詞」によって、宮廷内の様子を記録に残すという伝統がこのあと生まれるわけで、文学的というより歴史的な価値の高い作品だと思えますね。

本来なら、そうした変化はなぜ起こったのか、そこまで追求できればいいのですが、それは今後の課題としておきますよ。

学内でIT革命
講義をネットで公開



●教授 若松 裕之

IT専攻塾を受け持つ若松先生は、ITを活用した新しい試みを行っています。昨年、自分の講義をビデオに収録し、学内のネットワークで公開しています。学内のパソコンの前に座れば、いつでも若松先生の講義が聞ける、というわけです。

「積み上げ学習が必要な科目を担当しているのだから、一度講義を聞きたいという学生のために始めたサービスです」と若松先生。自分の講義を自分で見ることができ、「ここは改善しよう」と自己チェックもできるそう。

まだアクセス数は少ないようですが、利用している学生には好評です。この実験が成功すれば、他の先生にも波及し、学内でIT革命が起るかも知れません。

ITの活用方法をもう一つ。顧問をしているボウリング部で、選手の打球フォームをビデオカメラで撮影し、ノートパソコンで連続分解写真にして、その場でフォームチェック。「科学的な練習方法でしょう。これを、全日本大会優勝を目指す秘密兵器にしたい」と考えているようです。

ハンドボール
前全日本U23監督



●助教授 松 喜美夫

現在、道内リーグ戦で百四十四連勝（一分けをはずむ）、二十九連覇中の函大ハンドボール部監督・松先生は、前全日本ハンドボールU23監督というもう一つの顔を持ちます。

二年ごとに開催されるハンドボール男子世界選手権で、九三、九五、九七年がコーチとして、九九〇一年は監督として指揮をとりました。「今年は、この大会のためにポルトガルでお正月を迎えました。九七年のハンガリー大会ではロシアを破り、世界六位になったのがいい思い出です」と語り、今年の大会で全日本U23監督を勇退しました。

こうしたハンドボールでの戦いの中、もう一つ戦っていたものがあります。

松先生の娘さんが、中学生の時に発病、病名は骨肉腫。娘さんは死と向き合い闘病している中でも、海外遠征に行く父親を「お父さんが頑張っているから、私も頑張れる」と送り出したそうです。「この数年間は、毎試合神様と勝負しているつもりだった。だから負けられなかった」と。

その娘さんが、昨年八月、十九歳で死去。「娘の闘う姿があったから、自分も挑戦してこれたと思う。今までも、これからも娘が私の支え」と言います。

49歳でスキー指導員
の資格を取得



●助教授 三浦 俊和

体育を教えている三浦先生は、専門は陸上競技で、高校時代から砲丸投げの選手。大学を卒業した年の国体で優勝した実績もあります。

陸上競技の一種審判員でもあるので、夏の間は市内の学校や陸上競技会で、ほとんど土日はつぶれますね。ボランティアだけど、僕も現役時代はお世話になったのだから、恩返しの手伝いです。でも、いい記録に立ち会えた時は嬉しいですね。

今年の四月に五十歳になった三浦先生は、「五十になる前に挑戦しようと思って、今年の二月にスキー指導員の資格を取りました。十三、四年前に準指導員の資格は取っていたのですが、五十歳前に取ろうと一念発起でした。でも、七十歳を過ぎてもかっこよく滑っている人がいるんですね。僕もそうになりたいな、と思いましたね。」

「四季折々でスポーツや趣味を楽しむ」のが、三浦先生のモットーのようで、冬はもちろんスキー、春と秋は釣り、夏はゴルフ。「スポーツと趣味で、身体とともに心の健康も維持したい」と言っていました。

函大のCMを
つくりたい



●専任講師 スコット・ハーディ

「僕の故郷は、シドニーの北西六百キロのところにある、バレヌ・ジャンクションという、人口百五十人ほどの小さな村です。家は牧場をやっています。北海道では、ジンギスカンで羊肉を食べますが、僕は子供の頃から毎日のように羊肉を食べてました。」

スコット先生は、函大の姉妹校であるオーストラリア・ニューカッスル大学の出身。大学では演劇や映画の勉強をしました。「函館市内にある白百合学園中学で、英語劇の指導を四年間やりました。」

函大の講師となって、今年で五年目。今やってみ

たいことは、「うちの大学のイメージを作りたいです。具体的なアイデアは、すでにあるんですよ。アイデアが浮かぶと、いつも持ち歩いてるノートパソコンに声のメモを残しています。」

「将来は、やっぱり映画を作りたい。オーストラリアで映画の脚本を書いている友達がいるので、一緒に映画を作ろうって話している」そうです。

「夢を大切に持ち続けて、やりたいことにはいつも挑戦していい」と、学生たちに話しているスコット先生です。

学生が逞しく
思えた弁論大会



●事務局長 石崎 福邦

函大在職二十一年になる石崎事務局長の趣味は「音楽」。子供の頃からピアノやヴァイオリンに親しみ、高校・大学と合唱団に。今でも、函館では最も歴史ある合唱団「オールフロイデ」のメンバーです。パートはバス。月五回の練習には欠かさず出るように努めています。仕事の関係でそうもいきません。毎年定期演奏会も行っています。練習のない日も、夜一人の時間に楽譜を眺めながら、頭の中でアンサンブルを聴くんです。それがすごく落ち着きます。

合唱の魅力は、「器楽曲と異なり歌詞がついています。

その詞が素晴らしいんです。詞にふれると、人間の深みを知り、自分を振り返って見つめ直すことができる」といっています。

「最近の嬉しい出来事では、昨年、本学の学生が弁論部を作り、弁論大会を行ったことです。弁論大会のお手伝いをしたのですが、大勢の大人の前で堂々と話す学生を見ていて、すごく逞しく感じました。今の学生は、それぞれに自分の価値観を持っているので、主張もはっきりしているのかも知れない」と思ったそうです。「でも、周りへの感謝の気持ちを忘れないように」と、助言も忘れません。

大好きなゴルフで
シェイプアップ



●電算係長 竹山 久芳

昨年四月、野文学園の函館ビジネスアカデミー専門学校から函館大学へ赴任。学内のコンピュータ・ネットワーク・システムづくりを担当しています。「大学では、この仕事の専任スタッフが不足していたために、竹山さんが専任となったのですが、今でも専門学校での授業を掛け持ちしています。」

竹山さんの目の目標は、やはり減量。「ゴルフが好きで、よくやっていたのですが、この四年間は忙しくてコースに出ていません。そこで、毎年着実に体重が増えてきました。今年からは、またゴルフを楽

しみながら、減量をめざします。」

竹山さんは、以前は多いときで年四十回以上コースに出て、ハイスコアは八十二と言いますから、相当な凝りようだったようです。「でも今は、週一回練習場へ行き、月一回コースに出るペースです。これだけでは痩せないの、函館短大のフィットネスセンターでも汗を流すようにしています」とのこと。

四年ぶりに始めるゴルフ、腕前の方はすぐに戻ってしまうが、体重の方はなかなか元には戻らないようです。

ちよつと歩いてみませんか

箱館戦争の舞台・五稜郭も今は憩いの場
そして昼夜にぎわう繁華街に

日本初の洋式城郭として築造された五稜郭は、五つの稜が星形に突き出し、空から見るとまさに地上の星のようです。現在では五稜郭公園として、市民の憩いの場となっています。春には千六百本の桜が咲き誇り、夏には市民野外劇の舞台となり、冬には稜線に並べられたキャンドルの灯りが、地上に星を浮かび上がらせます。市電の五稜郭電停を中心とした地区は、歴史的・文化的施設も多く、またショッピング施設、飲食店が立ち並び繁華街として、昼夜を問わず賑わいを見せています。



市立函館博物館五稜郭分館
五稜郭の築造、箱館戦争に関する資料や、また箱館戦争に関わった人物に関する資料を中心に展示しています。五稜郭公園内にあります。



凌雲亭
お店の前に置かれた大砲が目印。「高そう」な店構えですが、1000円以下のメニューもあり、豪華なお弁当も1000円台で豊富に揃っています。



五稜郭公園
●私立函館博物館
五稜郭分館

五稜星の夢
白く雪化粧した五稜郭の稜線がライトアップされます。冬の幻想的なイベントです。(1月中旬～2月14日)

あじさい
創業60年を超える函館のラーメン店の老舗。本場の函館塩ラーメンの澄んだスープは、すっきりとしている絶品。子供から大人まで大人気。

●五稜郭タワー

●凌雲亭

●あじさい
●ラッキービエロ

●北海道新聞社

●函館美術館

●函館北洋資料館
●函館市芸術ホール



ラッキービエロ五稜郭公園前店
函館市内だけにあるハンバーガーショップ。GLAYのロコミで有名になったお店。ハンバーガーの他に、カレーやスナックも美味しい。

●シネマアイリス



五稜郭タワー
高さ60mの展望台からは、五稜郭公園が一望できます。1Fには、五稜郭の資料を展示していて、築城当時の姿を復元した模型があります。土産売場もあります。



五稜郭公園

安政4年(1857)に築造された、日本初の洋式城郭。日本最後の内戦「箱館戦争」の舞台であり、現在特別史跡となっています。五稜郭公園前電停から徒歩約15分。



函館野外劇「五稜星(ほし)よ永遠に」

脚本、演出、キャストなど、すべて市民ボランティアで上演される日本最大級の野外劇です。(7月下旬～8月中旬)



北海道立函館美術館

道南にゆかりのある作家を中心に、近代彫刻や絵画、書など約1000点を展示しています。



函館市芸術ホール

北洋資料館に併設されている芸術ホールは、さまざまな文化行事が行われ、市民芸術の拠点となっています。



函館市北洋資料館

北洋漁業の歴史を見ることができます。実際に船を操縦しているような感覚を味わえる。北洋航海体験室もあります。

ダイエー ● 五稜郭公園前

● 丸井今井百貨店



五稜郭公園前電停付近

● 遺愛女子中・高校



いい店食べ歩き レストラン ル'フォン

チーズとワインにこだわった
ちょっと大人のイタリアンレストラン



●板垣 美子 (3年・北海道札幌商業高校出身)
●中野 美紀 (3年・青森県木造高校出身)



「私には大人の雰囲気だけでなく、友達とワイワイと食事をしたい」とのこと。そんな時は、一八〇円のコースメニューがおすすめ。ワインはフランス、イタリアを中心にスペイン、チリと種類は豊富に揃っています。「いまはワインは飲まないけど、もう少ししたらデートで来てワインを飲もうかな」と、二人で笑っていました。

客席も、一入掛けのテーブルから個室まであり、デートもパーティーもOKです。



レストラン ル'フォン

函館市本通1丁目22-22
☎0138-31-3838
営業時間/11:00～23:00
(22:15オーダーストップ)
無休(年末年始除く)

Club クラブ紹介



硬式野球部

**ここ数年の低迷を脱し
一丸となって勝利をめざす**

北海道六大学リーグに所属する函大硬式野球部は、ここ数年、なんとか一部残留という低迷が続いています。この低迷を脱しようと、部員は授業の空き時間など、少しの間も自主的に個人練習を行っています。全員揃っての連係プレーなどの

練習時間が多く取れないのを補おうと、それぞれが必死です。昨年度まで



学生課長を兼務していた宮腰泰直監督が、今年から監督専任となり、そうした選手の個人練習にも付きつきり指導しています。現在部員は二十七名、今年の新人部員の中には、駒大岩見沢高校で



甲子園出場の経験を持つ川村健治投手をはじめ、有望な選手が多く、一年後、二年後に期待がふくらみます。「チーム一丸となって勝つ」を今年のモットーに、一人ひとりが勝利に向かって食欲に取り組んでいます。

Topics

函大ボウリング部 過去最高の全国二位に



昨年十二月に行われた全日本学生選手権で、全国二位となった函大ボウリング部。これは同部にとって過去最高の成績です。全日本学生選手権に出場するためには、先に行われる東日本学生選手権を勝ち抜かなければなりません。が、函大ボウリング部は東日本学生選手権では4年連続入

賞し続けています。佐々木健主将(三年)は、「東日本学生選手権の優勝はもうろん、今年こそ絶対に全日本でトップに立つ」と意気込んでいます。個人がレベルアップし、チームとしての力も増したことで、全国チャンピオンも十分に狙える状態です。



少林寺拳法部

**昨年は男女とも全道最優秀賞
毎日の練習が実を結ぶ**

昨年は、女子の活躍が目立つ一年でした。六月に行われた「北海道学生大会」では単演・組演とも最優秀賞。十一月に行われた「北海道学生新人大会」でも、女子が単演・組演とも最優秀賞。男子も単演で最優秀賞を受賞しました。今年も女子は、「もちろん最優秀賞をめざし、全体のレベルアップをめざす」。男子は「女子に負けない成績を」残そうと張り切っています。練習は、月曜から金曜の毎



日、放課後一時間半。月曜日は市内の道場の先生が指導に来て、OBも練習に顔を出すそうです。

部長の南雲大輔くん(二年・新潟県・日本文理高校出身)は、「毎日ほぼ全員が練習に参加しています。どの大会でも、きちんと入賞者を出したい」。顧問の今井先生は、「少林寺拳法は人間形成・自己確立を目的としたものです。この精神を大事に取り組んでほしい」と強調していました。

クラブclose-up

ローターアクトクラブ

創立30周年を迎えた函館大学ローターアクトクラブは、ロータリークラブの青年組織。社会との関わりの中で、学生たちは貴重な経験を積んでいます。



福祉施設の慰問や 清掃活動を通じて 社会奉仕の精神を受け継ぐ

「ローターアクトクラブ」は、ロータリークラブの青年組織にあたる社会奉仕クラブです。地域の青年社会人で構成されているのが多い中、「函館大学ローターアクトクラブ」は大学内で学生が組織し、活動しています。道内の大学でローターアクトクラブを持つのは二校、道南では唯一、函大だけです。

「函館大学ローターアクトクラブ」の設立は、一九七二年。毎年、顧問の高月晋教授のゼミ生が中心となってクラブを運営しています。毎年、定例の活動としては、函館市内及び近郊の老人福祉施設や養護施設の慰問、地域の清掃活動などです。今年も、大野町にある養護施設「ふじの学園」の収穫祭に参加したり、市内の「くるみ学園」で子どもたちとの合同レクリエーション大会に参加、また今年

初めて、大学に近い老人ホーム「永楽荘」へ慰問しました。函大の大学祭では毎年バザーを開催し、今年の収益金は有珠山噴火被災地へ義援金として寄付しました。そして、設立から三十周年を迎えた昨年、十二月二日に「三十周年式典」を開催しました。式典の企画・準備は親ローターアクトクラブや顧問の指導の下ですべて学生たちが行い、たいへん盛大な式典となりました。昨年度の会長を務めた佐藤史子さん(四年)は、

「三十周年の記念の年に会長となり、重い責任を感じていました。でも、クラブの活動を通して素晴らしい経験をさせてもらい、同時に「どんな困難も仲間がいれば乗り越えられる」と強く思いました。このローターアクトの精神・経験を、社会人として役立てていきたい」と語っていました。



▲昨年度の会長・佐藤史子(四年・函館白百合学園高校出身)

公開講座

平成十二年度下半期～平成十三年度上半期 今年十五周年を迎えた函大公開講座 本学の多彩な講師陣で内容もますます充実

函大公開講座事業 十五周年を迎えて

公開講座実施委員長
教授 永盛 恒男



「地域に開かれた大学」を目指し、本学は関係機関や野又学園各校のご協力を賜りながら、これまで様々な公開講座を一般市民対象に開催してきました。

今年で講座開設十五周年を迎えます。公開講座実施委員会一同、「生涯学習社会」を目指し、地域のニーズにこたえるべく、いっそう精励努力してまいりたいと思っております。

また昨年度下半期は、下記の講座を実施し、多くの市民の皆様にご来場いただきましたことを御礼ならびにご報告いたします。その中から、三つの講座をこの誌面にてご紹介いたします。今後とも、本学の公開講座事業に対しご理解とご協力を賜りますよう、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。

平成十二年度 下半期公開講座事業のご報告

映像ビジネス講座

十月二十八日(土)

「今、共生時代」

講師 小林 裕幸(本学特別講師)

ビジネス・ゲーム講座

十月八日(水)

「ゲームで学ぶ商店経営」

講師 日野 隆生(本学専任講師)

パソコン月間

十一月二日(土)・四日(月)

「ワード入門講座(年賀状の作成)」

講師 佐藤 義博(本学専任講師)

十一月八日(金)・九日(土)

「サウンドウズ入門講座」

講師 若松 裕之(本学教授)

十一月十日(月)・十一日(火)

「インターネット入門講座」

講師 津金 孝行(本学助教授)

十一月十三日(水)・十四日(木)

「表・グラフ作成演習講座」

講師 世良 耕(本学助教授)

映像ビジネス講座

平成十二年十月二十八日開催

「今、共生時代」

講師：本学特別講師 小林 裕幸
(元STV函館放送局長・アナウンス部長)



二十一世紀を迎えた。巨大化した都市と過疎化した地方、子どもと教

育や高齢者問題、これまでの男性中心から女性主力とも言える社会環境変化への対応、保守と革新、国際間の文化や宗教、イデオロギー、経済状態の相違によって起る紛争など、前世紀からの課題はそのまま我々の周囲に山積している。

函館市が「箱館」の時代、十九世紀半ばに開港されたこの街では、外国人と市民が、生活習慣や宗教の違い、言葉の壁を乗り越え、軒を連ねて仲良く生活して



た。百年以上前に「共生」を実体験した。それからおよそ一世紀半が過ぎた今日、コンピュータ等により情報の共有化は地球規模を越え、かつての国家間のボーダレスから個人間ボーダレスへと移行した。

現代を生きるには、物理的に線を引いて違いを際立て、その上で「共存」するのではなく、どこに枠があるのか、線が存在するのだからではないが、人間同士割り切れる訳がないので、曖昧、漠然、大歓迎。お互いに生き生かす。共生、でいくのは如何であろう。

映像ビジネス講座

平成十二年十一月十一日開催

「特派員から見た世界」

講師：本学特別講師 島村 矩生
(元NHKアメリカ総局長・日本サテライトテレビジョン社長)



私は、一九七〇年代から、ヨーロッパ、アジア、アメリカと通算十数年間の、いわゆる特派員勤務を体験した。西ヨーロッパ文化の豊かさ、カンボジアの虐殺、アメリカのバイタリティなど忘れがたい。ただし「特派員」というオーバーな呼び方は、二十世紀末に実質的に消滅した。それは、情報化の発展、映像の国際化、技術革新で、様々な情報の広

範な配信や発信が地球規模で瞬時に行われる革命的变化が生じたためである。ジャーナリストの眼も、普通の人の眼も、ブラウン管を通じて同じ現場を目撃できるようになった。ただ闇の中の出来事はなお見えない。一方変わらないものもある。日本人特有の危機・情報管理のつたなき、文化を創り、楽しむライフスタイルの立ち遅れ、高いモラルの欠如といったものが、世界を見る眼を曇らせていないだろうか。我々の理性や感性には、鎖国時代と変わっていない部分があるのではないか。一人ひとりが個性のある眼を持ちたいものだ。



平成十二年度上半期 公開講座事業一覧

「教養月間」

メインテーマ
「二十一世紀のひとと社会」

■六月九日(土)
「生物学徒の研究と地域社会への奉仕」

講師 上平 幸好
(本学教授)

「成熟した社会づくりへの貢献」

講師 永盛 恒男
(本学教授)

■六月十六日(土)
「幸せな家庭を築くために」

講師 佐藤 義博
(本学専任講師)

「仏教から見た幸福と平和」

講師 高橋 真
(本学教授)

■六月三十日(土)
「Shall We "business"？」

講師 板東 英一氏
(本学専任講師)

「組織から個人へパートからベンチャーへ：あなたの起業家の検証」

講師 高橋 真
(本学教授)

※午後一時～三時

【文化講演会】

■七月十五日(日)
講演テーマ「超一流への道」

講師 板東 英一氏
(本学専任講師)

定員：四八〇名(入場無料)

開場：本学

※午後一時～三時三〇分

ビジネス・ゲーム講座

平成十二年十一月八日開催

「ゲームで学ぶ商店経営」

講師：本学専任講師 日野 隆生



本講座は、「マネジメント・ゲーム」というゲーム盤を使って、会社(小売業)の設立から仕入れ、販売、決算まで一連の「経営(マネジメント)」の仕組みを、経営者(店長)として体験(シミュレーション)するものです。

は、ベンチャービジネス(起業家)を始めようとしている人たちにとても有効なツール(方法)であると思われま。

それは単に「やり方(How to do)」を学ぶだけでなく、市場競争(複数のゲーム参加者)の中で、経営の「考え方(How to think)」すなわち創造性開発を目的としているからです。

今回の講座は時間的制約がありましたが、受講生はパソコンや簿記の知識がなくても、また教科書だけでは勉強できないことを、電卓と各人の手腕(戦略)によって、試行錯誤しながらも楽しく学ぶことができたこと好評でした。



「ゲームで学ぶ商店経営」
講師 日野 隆生

函大に入学して本当に良かったとつくづく思います。なぜかと言ったら、友達・先生との出会いがあったからです。

極端に言えば、どこの大学に行っても、勉強なんてやる気があれば自分一人でもできると思うんです。でも、そこで出会った人というの、いくら勉強をしたとしても、そう簡単に出会えるものじゃない。私は函大の友達・先生との



北海道学
生ハンドボ
ール連盟は、
道内大学生
選抜チーム
を編成し、
オランダ、
ドイツへの
遠征を行いま
した。こ



▲シュートは鶴田(3年) 写真提供/スポーツ・イベント

ハンドボール道学生選抜として 函大から十五名が欧州遠征

北海道学
生ハンドボ
ール連盟は、
道内大学生
選抜チーム
を編成し、
オランダ、
ドイツへの
遠征を行いま
した。こ

ネット上のイオンド大で 赤松教授が名誉博士号

本学でマーケティング、広告論を担当している赤松潤教授が、この度、インターネット上の大学・イオンド大から心理学の名誉博士号を授与されました。

イオンド大は、一九九九年に設立された米国・ハワイ州認可の学校法人で、社会人を対象

にインターネットや電子メールで授業を行っている大学です。赤松先生は、函大教員になる前の広告代理店勤務時代から、消費者行動と広告の関係などの論文を発表していました。これまでの論文をまとめてイオンド大に提出していたところ、審査の結果、名誉博士号が与えられることに決まりました。赤松先生は「アメリカの大学だから、実利的な研究を評価してくれたのだろう。ブランド・イメージや、特産品の産地と消費量の関係などについてさらに研究を進めたい」と話しています。

窓の話題

「危機管理」の対応を誤ると重大な結果を招くようになることから、その必要性が認識されきたのであろう。

記憶に新しいところでは、死者六千人以上という大被害をもたらした一九九五年一月の「阪神淡路大震災」、昨年九月二十日東海村のウラン加工工場で起きた日本で初めての「臨界事故」、昨年六月二十七日に大阪で発生した雪印乳業による一万五千人にも上る過去最大規模の「集団食中毒事件」、七月には三菱自動車工業による長年に亘る「クレーム隠し」が見つかるなど、「危機管理」が問われる大きな事件が続いた。雪印乳業と三菱自動車工業の両社から企業と消費者・顧客の双方にダメージを与えている。

「危機管理」が問われる大きな事件が続いた。雪印乳業と三菱自動車工業の両社から企業と消費者・顧客の双方にダメージを与えている。

危機管理



教授 溝田 春夫

「危機管理」という言葉が、最近様々な分野で話題になってきている。この十年程の間に出された「危機管理」に関する出版物を見てもかなりの数に上っている。その分野は自然災害、事故、犯罪、政治、経済、情報、社会や病院等の組織に関するものなど、さまざまな分野に亘っている。世の中のあらゆる分野で急激な変化が起こっている現在、「危機管理」の対応を誤ると重大な結果を招くようになることから、その必要性が認識されきたのであろう。

記憶に新しいところでは、死者六千人以上という大被害をもたらした一九九五年一月の「阪神淡路大震災」、昨年九月二十日東海村のウラン加工工場で起きた日本で初めての「臨界事故」、昨年六月二十七日に大阪で発生した雪印乳業による一万五千人にも上る過去最大規模の「集団食中毒事件」、七月には三菱自動車工業による長年に亘る「クレーム隠し」が見つかるなど、「危機管理」が問われる大きな事件が続いた。雪印乳業と三菱自動車工業の両社から企業と消費者・顧客の双方にダメージを与えている。

函大卒業生・山縣 優さん 女子プロレスラーとしてデビュー

山縣 優さん(平成十一年度卒・北海道吉小牧東高校出身)



◀リング場の山縣さん

函大に入学して本当に良かったとつくづく思います。なぜかと言ったら、友達・先生との出会いがあったからです。

極端に言えば、どこの大学に行っても、勉強なんてやる気があれば自分一人でもできると思うんです。でも、そこで出会った人というの、いくら勉強をしたとしても、そう簡単に出会えるものじゃない。私は函大の友達・先生との

函大で友達・先生と出会ったこと 心から良かったと思っています。



▲早くもファンが増える

して、その夢・目標を失ったとき、頭の中が真っ白になって、しばらく何も考えられなかった。また新しい夢・目標を持つて頑張ることが怖かった。だから、ただ、「これから、どうやって生きていけばいいんだろう」と思うばかりで……。今の時代、こんな言い方をするとバカバカしいかもしれないけど、「夢・目標を持つて生きていく」という事がどんなに素晴らしいかを、落ち込んだときに思い知らされました。

その時でしたか、昔のプロレスのビデオを見て、何か感じるものがあったんです。そもそも初めてプロレスを見たのは、小学二、三年の頃でクラッシュ・ギャルズの全盛期でした。その時はただ、「長身千種かっこいい」と思っていて、「プロレスラーになるんだ」と軽い気持ちでいました。

プロレスって、すごく痛いんですよ。蹴られるし、殴られるし、ロープに突っ込んでアザができるし、血も出てくるし……。でも、つらくても、痛くても、負けたくないから、なかなかギブアップしないで闘うわけですね。そんな選手の姿を見て、私は元気づけら



れたり、勇気づけられたりした。そして、物事を前向きに考えられるようになったんです。だから私も、リング上の私の姿を見てもらって、他人を元気づけたり、勇気づけたい……と思ったから、この道を選んだわけです。

この業界に入って、一年半ぐらいいになります。入った頃は、もう大変でしたね。巡業、練習の毎日、朝から晩までとにかく休む暇なく動きっぱなし……。今は、そんな生活にも慣れましたけど、オフの日には、だいたい夕方まで寝ています。

昨年の十二月三日にデビューしてから半年が過ぎました。すでにシングル約二十戦やっていますけど、いまだに白星がない(笑)。試合前にいつも心がけていることは、今日来てくれたお客さんは、次の試合に来るとは限らない。ですから、また会場に来てみたいと思ってくれよう、一試合一試合、全力で頑張らなきゃいけないということです。

(株)アルシオン所属

桜井セリナさん(三年)が 「ミスはこだて」に

函大の桜井セリナさん(三年・函館西高校出身)が、第二十二代「ミスはこだて」に選ばれました。「ミスはこだて」は毎年三人が選ばれ、今年も五十人の応募の中から桜井さんが「ミスはこだて」の一人に決まりました。さつき八月一日に行われる「函館港まつり」で、ミスはこだてとしてデビューし、その後、全国のイベントなどへ向かい、一年間「美の親善大使」として函館のPRに努めることになりました。

応募に当たってはゼミの高月教授に相談し、「今しかできないことに挑戦してみることは素晴らしいこと」と言われ決心したそうです。「過去・現在・未来の函館を私なりに伝えていきたい」とはにかむ桜井さん、青春の素晴らしい一ページになりました。

函館短期大学

〒042-0955 函館市高丘町52番1号 ☎(0138)57-1800・FAX(0138)59-5549



▲小笠原 愈 学長



▲今年度からスタートした「給食管理実習Ⅰ」では、学生が120食分の献立を考え実際に作っている。

“食”をテーマに複数の資格を同時に取得可能 就職・進学率は毎年九〇%以上を続ける 栄養士資格をベースに 複数の資格取得が可能

昭和二十八年設立の函館短期大学は、現在は食物栄養学科で入学から卒業まで学生一人一人に責任のある教育が成立するように努めています。食は人間の最も基本的な行為であり、現在は体力の維持だけでなく、健康増進や予防医学さらには福祉、文化の見地からも“食”は重要なテーマになっています。また、食を通して生活教育を行う“食育”という考え方も生まれています。

函館短大は栄養士の養成を目標としていて、所定の単位を習得することで



調理栄養コース

- 調理栄養コース**
フードスペシャリスト、調理師の資格取得
製菓衛生士の国家試験受験資格取得
- 福祉栄養コース**
訪問介護員(二級)、
高齢者メイクインストラクターの資格取得
- スポーツ栄養コース**
エアロビクダンスインストラクター、
レクリエーションインストラクターの資格取得
- 就職栄養コース**
中学校教諭二種免許(家庭科)の取得



就職栄養コース



福祉栄養コース

学生が毎日の給食を作る ユニークな実習も

今年度から、ユニークな実習をスタートしました。必修科目の「給食管理実習Ⅰ」で、学生が毎日、学生・職員百二十食分を調理し、実際に食べてもらうものです。二年生(百二十八人)が五、六人のグループを組み、指導スタッフと一緒に一週間給食作りを担当します。従来は、給食の献立を考えても、実際に調理するのは自分の分だけでした。「限られた予算と時間で大量



スポーツ栄養コース

方法基礎論、社会人としての常識を身につける「社会人基礎論」などもユニークな科目です。さらに卒業後は大学編入への道も設けたり、社会人のための「ゆつくり修学制度」を設け、「地域に開いて、地域の人材を活用し、地域と共に歩む」(小笠原学長)短期高等教育機関をめざしています。

心づれ

「リーダーシップ」のない学長と呼ばれる私です。しかし、リーダーシップに関する書物を沢山買って読破してみましたが、リーダーシップは獲得できないものです。家庭内でも、妻や子供にも遠慮して、はっきり言うべき事も言えない場合の多い私です。亭主関白、ワンマン亭主と称される立場を獲得したいとも期待していません。我儘(わがまま)に育った自分を戒めて、妻や子供の真の希望や期待の実現に、大事細事についても、細心の配慮を尽くす努力をしています。



函館大学学長
河村 博 旨

夢、リーダーシップ、能力開発、習慣。

こういふ人間が、他人様で構成されている世の中(社会)で、リーダーシップが十二分に発揮できるか、発揮しようとか、と期待すること自体が無理、と言えそうです。頼りになる佳き夫や父、とも評価されていないようです。

「幸福な生き方と幸福な死に方」、「成功者になるための人生論」、「幸福の条件」などというタイトルの書物を二、三冊書いて出版し、後世五〇〇年、一〇〇〇年と読み継がれて、人々のお役に立つ(貢献する)最後の事業を完遂するまでは死ぬに死ねない。あるいは、「人間教育論」とか、「人材育成論」とか、というタイトルの書物を書いて、後

世の人々にも貢献してみたい、などと語る夜もあります。言葉ばかりでなく、兎に角一冊を自費出版でいいから出版しなさい、と妻の言葉。あーあ、また始まった。僕は二階に行くから……とは、愚息の言葉。

こういう夢は、ヴィジョン(展望)としても将来の成功図としても、具体性が欠如していて、家族にも理解できないようです。家族共通の楽しい夢ともなり得ない荒唐無稽(とりのとめのないでたらめ)や妄想(根拠や裏付けのない信じこみや判断)のようなもの、と冷笑、嘲笑の対象となるよつです。

夢も、家族という組織の構成員(妻や子供)にも共有できて、実現性のある楽しい快感を伴う内容を伴う夢でない、リーダーの条件の一つであるヴィジョンを示したとは認められないようです。

リーダーシップの四条件
①ヴィジョン(展望、成功図)、
②パッション(情熱)、③ディシ

ジョン(決断)、④アクション(行為行動、実践)の一つであるヴィジョンの内容にも問題があるよつです。

毎日毎日、乱読ながらも書物を読み、暇をつくっては日記をも記入。六三、〇〇〇枚(二〇〇字)近くの日記(八年二月ヶ月間)。

これでも信じてはもらえない執筆能力や表現能力のよつです。「どういふふうにして年をとっていくかを知ること、人生の知恵にとって主要な仕事であり、偉大な生き方における最も難しい問題である」(F・アミエル 一八二一―一八一、スイスの思想家)。

こういう名言も時折読みながら、自分の能力の開発にも苦心し、悩む夜もあります。

そして「天才とは一%のインスピレーションと九九%の発汗である」(T・エジソン 一八四七―一九三二、アメリカの発明家)。

あるいは「天才とは、すなわち忍耐である」とか、「天才とは勤勉の結果である」、「習慣は第二の天性となり、天性に十倍する力を有する」(ウェリントン将軍 一七六九―一八五二、ナポレオン軍を撃破、などという名

言をくり返し読む。そして、老眼鏡をみがき、老骨に鞭を入れるようにして、乱読と日記の記入に精進を継続する。

他人様の子弟の育成の以前に、自分自身の能力開発の実験を実践する。せめて中年期から、こういう志や堅固な決心と実践があれば、もつともつと別な人材に成長できていたかも知れない、と反省し、後悔をする夜も少なくないのです。

悪い習慣や悪い癖に支配され、悪い習慣に服従する奴隷的な人間としての反省であったことを嘆き悲しんでみても、すでに手遅れの年齢です。

潜在能力も、成長力も、情熱もスタミナも十二分にある間に、集中的に、短期間で能力開発や人格陶冶を可能にする人材育成方法の秘訣や秘伝秘技の修得。これを仰望渴望しながら老化は進行します。

「日記を十年間継続して記入すれば、誰でも「廉(れん)の人となる」という俗言を信じ、今夜も記入する。「神の欲する通りに欲することが、心を平安にする唯一の方法」をも信じて。

―田島「世界金言辞典」、昭和出版「名言名句の辞典」など参照。